**事業推進課**

**事業推進グループ**

**１ 「『いのち輝く未来社会』をめざすビジョン」の推進**

平成30年３月に策定した「『いのち輝く未来社会』をめざすビジョン」について、ビジョンの目標に掲げるいきいきと長く活躍できる「10歳若返り」の取組の促進を図るため、外部有識者に専門的な見地から意見を聴取する「10歳若返りプロジェクトアドバイザー会議」を開催し、新型コロナを踏まえた10歳若返りの取組の方向性等について検討を行った。

また、同会議の助言も踏まえつつ、令和元年度に実施した10歳若返り実践モデル事業の結果等を取りまとめ、府ホームページ等で発信した。

※令和２年度の10歳若返り実践モデル事業及び10歳若返り発信事業は、「令和２年度 事務事業の見直しについて（案）（令和２年９月）」に基づき休止した。

「10歳若返りプロジェクトアドバイザー会議」開催状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 開　催　日 | 主　な　議　題 |
| 第３回 10歳若返りプロジェクトアドバイザー会議 | 令和２年９月４日 | ・令和元年度の10歳若返り実践モデル事業の実施報告等について・今後の10歳若返りの取組の方向性等について |
| 第４回 10歳若返りプロジェクトアドバイザー会議 | 令和３年３月23日 | ・今後の10歳若返りの取組の方向性等について・令和３年度の10歳若返り実践モデル事業について・令和３年度の10歳若返り発信事業について |

**２　「大阪府市医療戦略会議提言（平成26年１月）」を踏まえた取組の推進**

府民の健康寿命の延伸と関連産業の振興をめざす７つの具体的戦略を柱とする「大阪府市医療戦略会議提言（平成26年１月）」を踏まえ、担当部局等と、戦略の具体化に向けた取組を実施した。

また、「スマートエイジング・シティ」の実現に向け、モデル的に取り組む市町村等を支援した。

**３　ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）の実用化促進等**

BNCTの医療実用化や更なる発展を促進するため、諸課題に対応するための体制を整備するとともに、専門人材の育成などの取組を実施するための調整等を行った。

「ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）推進協議会（以下「協議会」）の運営等

BNCTの医療としての普及や高度化をめざすとともに、産学官連携や医療拠点と研究拠点等における国内外ネットワーク形成方策等を検討する目的で協議会を運営した（事務局は、熊取町、京都大学、大阪医科大学と共同で設置）。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　 | 開　催　日 | 主な議題予定 |
| 第５回協議会 | 令和２年11月２日（書面開催） | ・「BNCT推進協議会のあり方検討WG」について・人材育成WGについて（令和２年度事業計画） |
| 第６回協議会 | 令和３年３月25日 | ・各拠点における取組状況等について・令和２年度事業報告について・協議会の解散について |

**４　「大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進**

今後到来する人口減少・超高齢化社会に的確に対応し、府を取り巻く新たな動きに対応するため、令和２年３月に策定した「第２期大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく取組について、「大阪府まち・ひと・しごと創生推進審議会」において具体的目標の達成状況の確認等を行うとともに、地方創生関連交付金や企業版ふるさと納税を活用するなど、着実な推進を図った。

さらに、新型コロナ感染症の感染拡大の影響等を考慮し、「第２期大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略」を令和３年３月に改訂した。

「大阪府まち・ひと・しごと創生推進審議会」開催状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 開　催　日 | 主　な　議　題 |
| 第１回  | 令和２年８月31日 | ・第２期戦略の進捗管理に係る目標指標について・第１期戦略の具体的目標の進捗状況及び効果検証について・第１期戦略に基づく令和元年度事業の効果検証について |
| 第２回  | 令和３年３月26日 | ・第２期戦略の改訂について・第２期戦略における令和３年度の主な取組と指標について・第２期戦略における令和２年度の主な取組に対する新型コロナの影響の報告 |

根拠法令：大阪府附属機関条例 （昭和27年12月22日大阪府条例第39号）

**５　関西文化学術研究都市建設の推進**

（１）関西文化学術研究都市（大阪府域）の建設に関する計画の具体化推進

昭和63年３月に策定した「建設計画」（平成21年７月一部変更）の具体化を図るため、地元市をはじめとする関係諸機関並びに庁内関係課と協議・調整を行った。

（２）関西文化学術研究都市建設推進協議会の運営

大阪、京都、奈良の府県境に位置する京阪奈丘陵の関西文化学術研究都市における構想の確立とその早期実現を図る目的で設立された関西文化学術研究都市建設推進協議会の円滑な運営を図るため、所要の分担金を負担した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 関西文化学術研究都市建設推進協議会分担金 | 予算額 | 決算額 |
| 平成30年度 | 600千円 | 600千円 |
| 令和元年度 | 600千円 | 600千円 |
| 令和２年度 | 600千円 | 600千円 |

**６　大阪府原子炉問題審議会に関する事務**

京都大学研究用原子炉の平和利用、放射線障害の防止、原子炉損害に係る紛争解決の促進等住民福祉に関する重要事項の調査審議等を目的とする大阪府原子炉問題審議会の庶務を担当し、本審議会の円滑な運営に努めている。

令和２年度は、京都大学複合原子力科学研究所からの研究内容等の定例報告や同研究所の安全性等を議題として開催された。

○開催状況

第126回審議会 　令和２年８月11日（火）

根拠法令：大阪府附属機関条例 （昭和27年12月22日大阪府条例第39号）

**７ デリバリーサービスを活用した外出の自粛促進に向けた取組**

外出制限等の基本的な感染予防策の徹底に資する外出自粛を促進するため、大阪府内の店舗と配達業務提携をする食事の配達（出前）に関するサイトを運営する事業者が、消費者に特別のポイント等の付与を行う事業に対して、補助を行った。

根拠法令等：大阪府外出自粛デリバリーサービス活用支援事業費補助金交付要綱

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大阪府外出自粛デリバリーサービス活用支援事業費補助金 | 予算額 | 決算額 |
| 令和２年度 | 72,044千円 | 72,044千円 |

**８ 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた取組**

新型コロナウイルスの感染拡大防止を図ることを目的に、**不特定多数の人が利用する施設において、集団（クラスター）感染が発生し、濃厚接触者の把握が困難な場合に、府の求めに応じ、府による施設名の公表に同意するなど、新型コロナウイルスの集団（クラスター）感染の拡大防止に協力した事業者**に対し、協力金を支給した。

根拠法令等：

・大阪府新型コロナウイルス感染症の感染の拡大の防止に係る依頼に応じ

た事業者に対する協力金の交付に関する規則

・大阪府新型コロナウイルス感染拡大防止協力金交付要綱

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 新型コロナウイルス感染症対策等支援事業費 | 予算額 | 決算額 |
| 令和２年度 | 10,000千円 | 4,000千円 |

**９ 新しい生活様式をめざした飲食店利用の促進**

新型コロナウイルス感染症のリスクを避ける新しい生活様式に基づいた少人数での飲食店利用とその定着及び、休業要請区域における賑わい再生を図ることを目的に、４人以下などの条件を満たした飲食をした利用者に対してポイント付与を行う事業を実施した。

根拠法令等：

・新型コロナウイルス感染症の感染の拡大の防止対策を講じた飲食提供施設

の利用の促進及びにぎわいの再生のための報奨費の交付に関する規則

・大阪府少人数利用・飲食店応援キャンペーン事業報奨費交付要綱

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 少人数利用飲食店応援キャンペーン事業費 | 予算額 | 決算額 |
| 令和２年度 | 2,615,000千円 | 1,173,069千円 |